



■コンセプト

奥様の大好きな輸入住宅のイメージを外部・内部ともにしっかりと演出しました。

イメージを忠実に再現するために、材料を吟味し素材感を大切にしました。たとえば屋根には輸入品のシングル材をつかい、外壁はラップサイディング、室内床材には幅広のオーク材を用い、建具もホワイトに塗装するなど…。風水により、WC、浴室などの

水廻りは普段は配置することのない東南の角に集められましたが、アプローチと重なるために、いかに視線を排除するかを考え違和感なく取めました。建物の真ん中には薪ストーブが置かれ、火を燈されたストーブの周りには家族が集まり、ゆるゆると揺れる炎を眺めながら自然と会話が変わされる。そんな生活が待っている住まいです。

■建築概要

所在地／可見市下恵土
構造規模／木造2階建 軸組パネル工法
床面積／1F 121.87平方メートル
2F 63.92平方メートル
合計 185.79平方メートル
竣工／平成20年8月